

明日香村地域おこし協力隊活動報告書 2025年3月 徳力一志

上旬は肌寒い日が続きましたが、次第に春を感じる日が増えてきました。4月には桜やレンゲが咲く気配があり、身も心も活発になっていった3月でした。



また今年も田んぼがはじまります。まずは各田んぼの整地です。田んぼの水はけが悪いと耕運機が入れないため、明渠と呼ばれる溝をユンボやスコップで作っていきます。このタイミングで土を移動し、高低差もなくすよう心がけます。



また、生育期は水を張ることになるため、水口と呼ばれる水の落とし口の点検を行いました。水口の周りにモグラやザリガニなどが穴を開ける場合がよくあり、水漏れの原因になるため、一度周りを掘りこみ修理します。こうした準備を怠ると後の作業に大きく影響することも去年学んだので丁寧に作業しました。

現在研修中の農家の方の元に今年新しく有機栽培での稲作を学びたいという方々が現れました。同じく学ぶ身として一年講習に参加する予定です。第一回は田んぼの整地、水路の説明と草刈り機の実習でした。お米の値段も上がった今、稲作の重要性に気づき実践する方々が増えることは村にとっても日本にとっても大事なことだと考えています。自分も負けずに頑張ります。



9日に行われた明日香ハーフマラソンの設営、スタッフとして参加しました。約5000人もランナーが一斉にスタートする様は圧巻でした。イベント会場では村内の出店者が明日香ならではの食を提供しました。開催中の写真を撮ることを忘れてしまうほど素敵な催しでした。写真は来年リベンジです。

来月から新年度を迎え、農作業は繁忙期に突入します。新たに畑もチャレンジ予定です。楽しみですね。